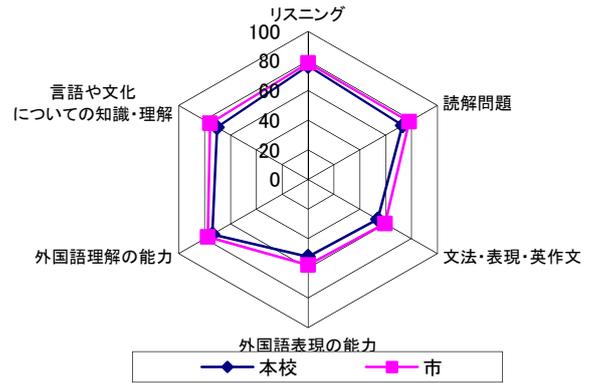


# 宇都宮市立国本中学校 第2学年【英語】領域別／観点別正答率

## ★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	リスニング	76.5	78.7
	読解問題	73.0	78.0
	文法・表現・英作文	53.8	59.4
観点別	外国語表現の能力	52.2	57.8
	外国語理解の能力	74.0	77.6
	言語や文化についての知識・理解	70.4	75.9



## ★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
リスニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市の平均と比較すると、2.2ポイント低い。もっとも低かったのが、要点を聞き取って日本語でメモを完成させる問題で、6.4ポイントも下回った。</li> <li>全体の正答率は7割を超えていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の授業で、ある程度の長さの英文を聞き、要点を日本語でまとめるような練習をしていくよう配慮したい。</li> </ul>
読解問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市の平均と比較すると、5.0ポイント低い。特に、Theyなどの指示語の指す内容について答える問題を苦手としており、57.5%しか正答できなかった。</li> <li>全体の正答率は7割を超えていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書や問題集などに出てくるある程度の長さの英文を読み、全体的な内容を把握できる力を付けられるよう、問題練習を多く取り入れていきたい。</li> </ul>
文法・表現・英作文	<ul style="list-style-type: none"> <li>平均正答率は、市の平均と比較すると、5.6ポイント低い。特に低かったのが、「SVOOの文型を理解し、正しい語順で書くこと」、「接続詞thatを含む文を理解し、正しい語順で書くこと」、「be going toやwillを使って、相手に予定をたずねる文を書くこと」、「助動詞や否定の命令文を使って、相手に禁止する文を書くこと」で、正答率が50%を切った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普段の授業で、基本的な文法事項の定着を今以上に図ると共に、状況を判断して適切な英文で受け答えができるようになるような練習を多く取り入れていきたい。</li> </ul>